



学校だより 真砂

新潟市立真砂小学校

4月号

令和4年4月22日 発行

■地域に愛される真砂小学校

校長 土田 亮



お子さまのご入学、ご進級、誠にありがとうございます。

令和4年度は64名の1年生を迎え、全校児童392名で本校の教育活動がスタートしました。新型コロナウイルス感染症の影響により未だに先行きの見えない状況が続いておりますが、子どもたちの安心・安全を最優先に考えたうえで、充実した学校生活が過ごせるよう教職員一同力を合わせて教育活動を進めてまいります。ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



さて、1年生が入学してまもなく**中庭の桜**が満開の花を咲かせました。そんなある日、「金井さん」とおっしゃる地域の方が学校を訪れてくださいました。金井さんは今から50年前、真砂小の創立時に、その**桜の木を寄贈して下さった方**でした。当時、自転車に苗木をくくり付けて運び、ご自分で植樹されたそうです。大き

く育った桜の木に目を細めながら話す金井さんとの会話から、「**真砂小は地域の方に愛されているのだなあ**」ということを感じ、心が温かくなりました。

後日、創立当時の資料をよく調べてみました。ご寄付や奉仕作業など、地域の方からいただいたご支援は驚くほど多く、記念祝賀会は地域をあげて盛大に行われていました。真砂小は**たくさんの地域の方に愛されながら誕生**していたのです。

昨年度、本校は50周年の節目を迎えました。ここでもPTAや地域の皆様から多くのご支援とご協力をいただきました。今でも学校には毎日のようにPTAや地域の方が訪れ、熱心に活動をして下さっています。「**地域に愛される真砂小**」の伝統と文化は今なお続いています。本当に有難いことです。



本年度、すべての市立学校が「**コミュニティ・スクール**」になります。これは学校運営に保護者や地域の方々から参画していただき、「**地域とともにある学校**」と「**学校を核とした地域づくり**」の一体的推進をめざす仕組みです。真砂小の良き伝統と文化を受け継ぎ、今後も「**地域に愛される学校**」であり続けられるよう取り組んでまいります。そして『**真砂小のファン**』を増やせるよう努めてまいります。